

2 効率的な区役所運営に向けた主な取組(天王寺区)

様式2

本格予算の編成にあわせて、内容を見直す予定である。

取組項目	取組の方針・目標内容 (いつまでにどのようなことをめざして取り組むのか)	平成24年度の取組内容
業務・実施体制見直し ・証明受付窓口や端末入力業務の改善	・25年2月までに証明受付窓口や端末入力業務について民間への業務委託を実施して業務改善をはかる。	・23年度中に取りまとめた業務委託案に基づき、24年9月までに実施業者を決定し、25年2月に委託業務を開始する。
歳出削減 ・超過勤務手当の抑制	経常業務にかかる超過勤務手当の支給額を毎年度前年度以下に抑制する。 【参考】区支給額:35,842千円(平成22年度決算額)	・執行計画に基づいて計画的に超過勤務命令を行うよう徹底を図る。 ・超過勤務の命令にあたっては、超過勤務を要する業務内容・時間を精査するよう日常的な管理の徹底を図る。 ・定期的かつ恒常的に発生する時間外業務を行う場合の勤務時間割振り変更の継続・拡充を図る。
歳入の確保 ・広告料収入の確保 ・行政財産の目的外使用料収入の確保 ・市民活動推進基金への寄付金収受	新たな独自財源確保に向けた取組を、平成27年度末までの5年間で10件以上実施する。 【参考】区独自財源:7,186千円(平成22年度決算額)	・市の広告事業行動計画(中間まとめ)に基づき、広告事業の拡充の取組による新たな歳入を確保する(広告事業による歳入目標:4,993千円)。 ・他都市や他所属の先進事例に積極的にチャレンジし、新たな行政財産の目的外使用料収入を確保する(行政財産目的外使用料歳入目標:3,732千円 ※広告関係除く)。
・国民健康保険料収納率の向上	市全体の実績収納率を毎年2ポイント以上、上回る収納率を確保する。 【参考】 収納率推移 20年度 21年度 22年度 大阪市 83.18% 84.31% 84.87% 天王寺区 87.27% 87.19% 88.14% 差引 4.09% 2.88% 3.27%	・保険料未納世帯に対する納付督促、資格適正化・適正賦課を図るとともに、財産調査の結果、負担能力ありと判明した世帯に差押予告をし、差押を実行する(平成22年度から実施中)。
・介護保険料収納率の向上	市全体の実績収納率を常に上回る収納率を確保する。 (5年間継続実施) 大阪市 目標収納率 平成23年度 97.5% 天王寺区 目標収納率 平成23年度 98.0%	・夜間電話督促の強化、催告状の発送頻度の増、訪問徴収員の訪問回数の増による収納対策を実施する。
・母子・寡婦福祉貸付金償還率の向上	母子家庭や寡婦の経済的自立と生活の安定、子どもの福祉を図るために、無利子または低利子で各種資金の貸付を行っているが、近年償還率が下降しているため、口座振替の勧奨や督促強化月間の実施などにより、毎年、前年度以上の償還率の向上に努める。 【参考】 22年度(実績) 23年度(目標) 母子 46.0% 60% 寡婦 57.2% 65%	・口座振替の勧奨、督促強化月間(10~1月)における債務者調査の実施、電話督促の強化、戸別訪問による対策を実施し、償還率の向上をめざす。(母子70%、寡婦75%)